

「平和祈念事業」の実施報告について

- 1 日 時
2021年7月24日(土)・30日(金)〔プレイベント〕
8月5日(木)～9日(月)〔本イベント〕
- 2 会 場
生涯学習センター6階、中央図書館、市民フォーラム
玉川学園さくらんぼホール、南大谷さくら会館
- 3 参加者数
延べ573名
(2020年度515名、2019年度2,286名)

4 内 容

◇プレイベント

イベント名	来場者数
浜田桂子さん講演会 「へいわってどんなこと？～子どもたちと考える命と平和～」	41名
「アオギリのねがい」うたと語り/芳晴さん	83名
図書館PR展示/平和・戦争に関するコーナーの設置	—

◇本イベント

イベント名	来場者数
戦時資料展示、原爆被爆証言上映	212名
平和の絵手紙、「1枚のはがき」、原爆被爆関連資料等の展示、「サダコと折り鶴ポスター」	—
ドキュメンタリー映画上映会 「花はどこへいったーベトナム戦争のことを知っていますかー」	61名
原爆のおはなし&紙芝居 「美和子ちゃんのおにぎり」&アニメ「つるにのって」	34名
語り継ぐ広島原爆被爆体験&座談会 「戦争の記憶を語り継ぐ、受け継ぐということ」	36名
プロ棋士から学ぼう！はじめての親子将棋講座	41名
朗読カフェ～平和、戦争に関する本を持ちよって～	32名
語り継ぐ長崎原爆被爆体験&かわせみ座による朗読劇 「かよこ桜」	33名

5 特記事項

- ・ 昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催した。実施期間中は、生涯学習センター7階がワクチン接種会場であったことから利用できなかったが、図書館など生涯学習センター以外の施設の協力を得てプレイベントを実施することができた。
- ・ 玉川学園・南大谷地区では、地区協議会や地域のNPO法人と連携し、絵本を題材に子どもを主な対象とした企画を、玉川学園さくらんぼホールや南大谷さくら会館で実施した。近隣の小学校低学年の子どもが多く参加し、熱心に聴いており、保護者からも好評であった。
- ・ 被爆体験講話は、わかりやすい内容であったため、参加者に好評であった。また、展示部門では、子どもたちが夏休みの自由研究のテーマとして、熱心にメモをとる姿も見られた。



浜田桂子さん講演会



語り継ぐ被爆体験



展示：一枚のハガキ



うたと語り：アオギリのねがい



紙芝居：美和子ちゃんのおにぎり



朗読劇：かよこ桜